

のう たかさご
能「高砂」より
しかいなみ
「四海波」

しかいなみ
四海波しづかにて
くに おさ とき かぜ
国も治まる時つ風
えだ な みよ
枝を鳴らさぬ御代なれや
あひおい
あひに相生の
まつ
松こそめでたかりけれ



名古屋市鶴舞中央図書館

名古屋市昭和区鶴舞

1-1-155

TEL 052-741-9822

(奉仕第二係)

FAX 052-733-6337

のうがく
能楽を
し ほん
知る本



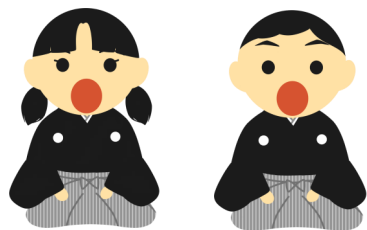
平成29年1月7日(土)

つるまっちゃうおうとしょかん

鶴舞中央図書館

のうがくたいけん

「おやこ能楽体験」



だいけんきゅう のう きょうげん ずかん
『大研究 能と狂言の図鑑』

(国土社編集部／編 国土社 2016年)

絵、写真、わかりやすい解説で、
どんな人が、どんなおはなしを、ど
んな場所で、どんな風に演じている
かをがよく分かります。

この本を読んだら、次は能楽堂に
行ってみよう！

『みんなが知りたい！
日本のユネスコ無形文化遺産が
わかる本』(カルチャーランド／著
メイツ出版 2015年)

日本で最初に「無形文化遺産」に
指定(2008年)されたもののひ
とつが「能」だって知っていました
か？

『能の絵本』シリーズ

(片山清司／編 BL出版

2002～2008年)

じっさい
実際にシテ方(主役)として能を
のうがくし
演じている能楽師がストーリーを書い
ている絵本。かっこいいお話、悲しい
えほん
お話、こわいお話、いろいろそろって
います。

- ①「海女の珠とり 海士(あま)」
- ②「天狗の恩返し 大会(だいえ)」
- ③「青葉の笛 敦盛(あつもり)」
- ④「天鼓(てんこ)天から降ってきた
鼓」
- ⑤「項羽(こうう)大王の赤い花」
- ⑥「玉井(たまのい)海幸彦と山幸彦」
- ⑦「隅田川(すみだがわ)愛しいわが
子をさがして」
- ⑧「舍利(しゃり) 韋駄天と足疾鬼」
- ⑨「道成寺(どうじょうじ)大蛇にな
った乙女」

のう ほん
『能の本』

(村上ナツ／文 つだゆみ／マンガ 辰巳
満次郎／コラム・監修 西日本出版社 20
16年)

よりすぐり20曲を、文章とマンガで
楽しく読める1冊。声に出して読みたい
せりふ のうがくし
「そそる台詞」、能楽師の「ここが面白
い」ポイントコラムつき。

大人向けですが、ティーンズの人はず
ひチャレンジしてほしい1冊。

『知識図絵 日本の伝統 能』(初
山千代／作・絵 大日本図書 1996年)

さるがく たいせい
能(猿楽)をいまのような形に大成さ
むろまちじだい かんあみ ぜあみ
せた室町時代の役者観阿弥・世阿弥親子
から、現代までの能の歴史を見開き大画
面のイラストとともに解説。
かいせつ。

『和楽器』(和の技術を知る会／著 文溪
堂 2016年)

能の迫力は、大鼓・小鼓・笛・太鼓
の響きあってこそ。そんな和楽器のすご
さを、作り方から演奏法まで、ばっちり
えんそうほう
解説。